

おんしんの通信簿

〈第47号〉地域と共に生きるおんしんをご紹介します!

「おんしんおむすび会」発足式



①おんしん
おむすび会の
発足式
(H25.5)



②おんしん未来創世塾の開講式(H25.9)



③おんしん講演会における
響ホール室内合奏団の演奏(H25.10)



④宗像・沖ノ島と関連遺産群の
世界遺産登録応援寄付金贈呈式
(H26.2)



⑤信用金庫の日にちなみ
献血活動(H25.6)

⑥おんがレガッタに参加した
おんしんチーム(H25.5)



⑦おんしん本部の全容



地域と共に生きる おんしん をご紹介します！

写真①は、昨年5月の **おんしんおむすび会** の発足式の模様です。**おんしん**で年金をお受け取りいただいているお客様のための組織で、地元絵本作家 **さかいみるさん**（写真中央）が描く **おむすびくん** がマスコット・キャラクターです。

9月には、次世代を担う若手経営者をご支援する **おんしん未来創世塾** を開講し（写真②）、この2月に第一期生の卒業式を迎えることができました。

秋の恒例行事となった **おんしん講演会** では、宗像ユリックスの大ホールにて、**響ホール室内合奏団** の演奏（写真③）と、**三遊亭歌之介師匠** の古典落語を楽しんでいただいております。

1月から発売した **宗像・沖ノ島と関連遺産群** の世界遺産への登録を応援する定期預金はおかげさまで好評を博し、ご覧の2月20日の **西日本新聞** 記事のように、資金の一部を関係団体に寄付させていただくことができました（写真④）。

毎年6月の信用金庫の日に本部前で行う **献血活動**（写真⑤）のほか、遠賀町の **おんがレガッタ** ではボートを漕ぎ（写真⑥）、地域イベントに模擬店やバンド演奏で参加するなど、皆様のお近くの様々な場面で活動を行っています。

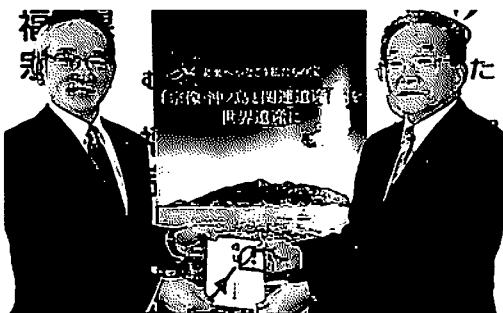
なお、「週刊ダイヤモンド」2月22日号「信用金庫の地域密着・経営体力指数ランキング」で、**おんしん**は全国267金庫中 **第10位** にランクされました。

遠賀信用金庫（岡垣町）は19日、世界遺産登録を目指す「宗像・沖ノ島と関連遺産群」の「応援定期」の利用者が約2400人、預金総額が約41億円に上ったと発表した。応援定期は、預金総額の0・005%を登録活動の支援に充てる条件で募集しており、遠賀信金は経済界でつくる世界遺産推進会議に寄付した。応援定期は昨年11月～今

年1月に募集した。20万円以上1千万円未満を1年預かり、店頭表示金利に0・15%上乗せ。抽選で105人に地元特産品を贈る。この日は宗像市役所で開催され、谷井博美市長は「予想以上の反響だった」と感謝。同金庫の岡部憲昭理事長は「今後も知恵を絞り運動盛り上げたい」と話した。

「世界遺産 応援定期」 預金41億円、一部寄付

遠賀信用金庫



支援金を谷井博美市長（右）に贈る
遠賀信用金庫の岡部憲昭理事長